

報道関係 各位

2021 年 5 月 10 日
株式会社日本レースプロモーション

5 月 15 日(土)～16 日(日)
2021 年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦 オートポリス大会

開催概要

株式会社日本レースプロモーション(代表取締役社長 倉下 明、所在地:東京都千代田区)は、5 月 15 日(土)～16 日(日)の 2 日間、大分県 オートポリス インターナショナル レーシングコース(1 周: 4.674km)において、2021 年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第 3 戦 オートポリス大会を開催いたします。

変異株による全国的な感染拡大が続き、都市圏に発出された緊急事態宣言も延長されるなど、厳しい社会状況が続いているなか、本大会の開催可否について、政府方針ならびに JAF のガイドラインに沿いながら、主催者および関係自治体と、感染拡大防止への配慮、また地域医療への影響などをテーマに慎重な検討を重ねて参りました。

検討の結果、大分県を始めとする関係自治体の大会に対する期待は非常に高く、開催に向けた地域の理解や協力も得られることから、本大会は予定通り開催する運びとなりました。

本大会のレースフォーマットは、今シーズンのレギュレーションに沿って、土曜日に予選(Q1～Q3)、日曜日に決勝レースが行われる 2 日間開催となります。決勝レースは、無給油及び、最低 1 回のタイヤ交換が義務付けられています(詳しくは次頁を参照)。オーバーテイクシステムの使用可能時間は、200 秒間となります。

前大会は、野尻 智紀(チーム・ムゲン)が、開幕戦に続き 2 連勝を果たしました。予選で、フリー走行からの好調さを維持して初ポールポジションを獲得した福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)は、決勝でも一人だけ 1 分 40 秒台の速いペースで後続を徐々に引き離しにかかり独走を予感させましたが、9 周目に右リアタイヤにアクシデントが発生し無念のリタイアとなりました。代わって、トップに立ったのは 2 番手スタートの野尻。国本 雄資(ケーシーエムジー)のクラッシュによりセーフティカーが入りましたが、残り 1 1 周の再スタートからそのままトップを守り、開幕から 2 連勝、通算 5 回目の優勝を果たしました。2 番手には平川 亮(カーエネクス チーム インパル)、3 番手には笹原 右京(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)が初表彰台を獲得しました。また、中嶋 一貴(クオバンテリン チーム トムス)に代わり初参戦となったジュリアーノ・アレジ(クオバンテリン チーム トムス)は、予選 Q3 進出や、決勝においても昨年のチャンピオン山本 尚貴(ティーシーエス・ナカジマレーシング)らとバトルを繰り広げて 9 位でフィニッシュ、初参戦でポイントを獲得するなど大会を盛り上げました。開幕戦に続き若手の台頭を感じさせますが、2 連勝の野尻、予選 4 位から 2 位を獲得した平川、予選 7 位ながら 4 位入賞の関口 雄飛(カーエネクス チーム インパル)らが、ベテランらしい強いレースを見せてくれた大会でもありました。

今季も上位 5 大会の予選・決勝の合計ポイントでシリーズチャンピオンを決定する有効ポイント制で競うなか、ポイントを獲得していない、もしくは、少ない選手にとっては、これより取りこぼしが許されない大会となります。今大会は、野尻が開幕からの 3 連勝となるのか、また代役参戦となるアレジなど若手の走りにも期待度が高まります。また昨年最終戦より体調不良によって欠場していた牧野 任祐(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)が 4 大会ぶりにエントリー。一足先に復帰した SGT 富士大会は 4 位入賞を果たしており、久しぶりのスーパーフォーミュラでどのような走りを見せるのか注目です。



開幕から 2 連勝を果たした野尻 智紀(チーム・ムゲン)

公式予選

Q1(各組10分間) 公式予選Q1を2つのグループ(A組とB組)に分け、各組10分間の走行とする。
各組の上位7台が(Q2)へ進出する。

実施に当たっては、大会特別規則書第15条の運用に準じる。

・予選Q1の運用について

- 1)公式予選Q1を2つのグループ(A組とB組)に分けて実施する。
- 2)グループ分け方法は前大会終了時点でのドライバーズランキング上位よりA組・B組に振り分ける。
- 3)参加車両が複数台のエントラントについては、少なくとも1台を別の組分けとする。
- 4)公式予選Q1は各組10分間の走行とする。
- 5)各組の上位7台がその次のセッション(Q2)へ進出する。
- 6)公式予選通過基準タイムは、Q1各組において達成された同組1位タイムの107%以内とする。
- 7)Q2に進出できなかった車両には、Q1で最も速いタイムを記録した組のQ1順位8位に総合予選順位15位が与えられ、別の組のQ1順位8位に総合予選順位16位が与えられる。以降交互に総合予選順位が決定される。

Q2(7分間) 上位8台がQ3に進出。9～14位の順位が確定。

Q3(7分間) 1～8位の順位が確定。

・セッションの間のインターバルは各10分。

・ノックアウト方式の名称は、予選にて好タイムが出なければその場でノックアウト(脱落)されることから、この呼称となりました。

決勝レース

1周:4.674km × 42周 =196.308km

最大レース時間 : 1時間15分

中絶時間を含む最大総レース時間 :2 時間 00 分

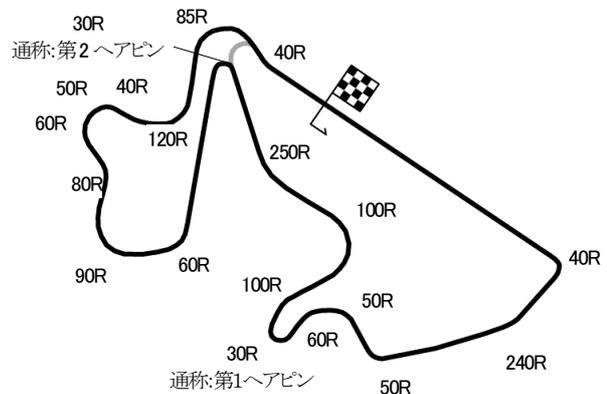
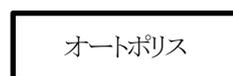
※タイヤ交換義務:先頭車両が10周回目の第1セーフティカーラインを通過した時点から、先頭車両が最終周回に入るまでの間に、最低1回のタイヤ交換を完了していなければならない。

オートポリスについて

阿蘇外輪山の雄大な地形を生かした、全長 4.674km の長さを誇る国際公認コース。

ホームストレート 902m、高低差 52m、最大上り勾配 7.2%、下り勾配 10%のアップダウンの激しいテクニカルコースで、中高速系のコーナー、速いスピードで回り込むコーナーの多いコースは、攻め甲斐があるとドライバーの評価が高い。そのコースレイアウト故、タイヤの磨耗度が激しく、タイヤマネジメントも重要な課題となる。

また、日本では珍しく、ピットロードがコースの外側にあり、ピットから見るとマシンの走行方向が他のサーキットと逆になる。そのために、通常右側にある給油口は、左側へ変更となる。



2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦 エントリーリスト

2021年5月10日現在

Car No.	ドライバー名	生年月日 出身地	チーム名 (読み)	エントラント名	監督	エンジン
1	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988/ 7/11 日本 / 栃木県	TCS NAKAJIMA RACING (ティーシーエス・ナカジマレーシング)	TCS NAKAJIMA RACING	中嶋 悟	HONDA/ M-TEC HR-417E
64	大湯 都史樹 Toshiki Oyu	1998/ 8/ 4 日本 / 北海道				
3	山下 健太 Kenta Yamashita	1995/ 8/ 3 日本 / 千葉県	KONDO RACING (コンドー レーシング)	KONDO RACING	近藤 真彦	TOYOTA/ TRD01F
4	中山 雄一 Yuichi Nakayama	1991/ 7/25 日本 / 東京都				
5	福住 仁嶺 Nirei Fukuzumi	1997/ 1/24 日本 / 徳島県	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)	DANDELION RACING	吉田 則光	HONDA/ M-TEC HR-417E
6	牧野 任祐 Tadasuke Makino	1997/ 6/28 日本 / 大阪府				
7	小高 一斗 Kazuto Kotaka	1999/ 4/17 日本 / 神奈川県	KCMG (ケーシーエムジー)	KCMG	松田 次生	TOYOTA/ TRD01F
18	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990/ 9/12 日本 / 神奈川県				
12	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986/11/20 日本 / 栃木県	ThreeBond DragoCORSE (スリーボンドドラゴコルセ)	ThreeBond DragoCORSE	道上 龍	HONDA/ M-TEC HR-417E
14	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987/ 4/30 日本 / 群馬県	NTT Communications ROOKIE (エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ・ルーキー)	ROOKIE Racing	片岡 龍也	TOYOTA/ TRD01F
15	大津 弘樹 Hiroki Otsu	1994/ 5/25 日本 / 埼玉県	Red Bull MUGEN Team Goh (レッドブル・ムゲン・チーム・ゴウ)	Red Bull MUGEN Team Goh	田中 洋克	HONDA/ M-TEC HR-417E
16	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989/ 9/15 日本 / 茨城県	TEAM MUGEN (チーム・ムゲン)	MUGEN		
19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	1987/12/29 日本 / 東京都	carenex TEAM IMPUL (カーエネクス チーム インパル)	TEAM IMPUL	星野 一義	TOYOTA/ TRD01F
20	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994/ 3/ 7 日本 / 広島県				
36	ジュリアーノ・アレジ Giuliano Alesi	1999/ 9/20 フランス	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S (クオ バンテルインチーム トムス)	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	舘 信秀	TOYOTA/ TRD01F
37	宮田 莉朋 Ritomo Miyata	1999/ 8/10 日本 / 神奈川県				
38	坪井 翔 Sho Tsuboi	1995/ 5/21 日本 / 埼玉県	P.MU/CERUMO・INGING (ピーエムユーセルモインギング)	INGING MOTORSPORT	立川 祐路	TOYOTA/ TRD01F
39	阪口 晴南 Sena Sakaguchi	1999/ 7/ 9 日本 / 大阪府				
51	松下 信治 Nobuharu Matsushita	1993/10/13 日本 / 埼玉県	B-Max Racing Team (ビーマックスレーシングチーム)	B-MAX RACING TEAM	本山 哲	HONDA/ M-TEC HR-417E

本田技研工業/M-TEC製エンジン使用チーム:6チーム8台
トヨタ自動車/TRD製エンジン使用チーム:6チーム11台

—開催概要—

- 大会名称 : 2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦 オートポリス大会
- 開催日程 : 2021年5月15日(土) フリー走行 / 公式予選
2021年5月16日(日) フリー走行 / 決勝レース
- 開催サーキット : 鈴鹿サーキット国際レーシングコース(1周:4.674km/右回り)
- 主催 : オートポリス倶楽部
株式会社オートポリス
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
一般財団法人SFLアソシエーション(SFLA)
日本TCRマネジメント株式会社
Hondaワンメイクレース事務局
- 協力 : 株式会社テレビ熊本(TKU)
阿蘇市
- 後援 : スポーツ庁/観光庁/大分県/熊本県/日田市/竹田市/菊池市/阿蘇市/柳川市/大津町/小国町/
南小国町/産山村/南阿蘇村/別府市/湯布市
日田市教育委員会/竹田市教育委員会/菊池市教育委員会/阿蘇市教育委員会/柳川市教育委員会/
大津町教育委員会/小国町教育委員会/南小国町教育委員会/産山村教育委員会/別府市教育委員会
日田市観光協会/竹田市観光ツーリズム協会/菊池観光協会/阿蘇市観光協会/柳川市観光協会/
肥後おおづ観光協会/小国ツーリズム協会/杖立温泉観光旅館協同組合/南小国町観光協会/
産山村観光協会/別府市観光協会観光協会/大分市観光協会/由布市観光協会
- 同日開催 : 2021年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権 第7戦・第8戦・第9戦
TCR ジャパンシリーズ第2戦

【TV放映】

■ BSフジ 『2021スーパーフォーミュラ選手権 第3戦 オートポリス』

2017年から全国無料放送のBSフジで放送している『決勝中継』を、今年も継続いたします。番組では、ルール解説やレース終了時の総括、表彰式まで、決勝レースの全体像をわかりやすく視聴者の皆様にお届けします。

○放送時間:2021年5月16日(日) 26:00~27:55

○実況:野崎 昌一

○解説:古賀 敬介

○ピットレポート:三浦 愛

■ BSフジ 『スーパーフォーミュラ GO ON!』

スーパーフォーミュラの総合情報番組『スーパーフォーミュラGO ON!』では、昨年までナレーションを担当してきた乃木坂46の樋口日奈が番組ナビゲーターとなり、直近レースの詳細解説に加えて、次の大会のレースの見どころ等、スーパーフォーミュラの魅力をたっぷりお伝えする番組に生まれ変わります。

また番組では、選手の今が見える様々な企画も放送。普段見られないヘルメットの中に隠れた選手の素顔に迫ります。

○放送日:2021年5月9日(日) 26:00~26:55

○ナビゲーター:樋口日奈(乃木坂46)

■ J SPORTS 『スーパーフォーミュラ 2021』

スーパーフォーミュラ全7戦の予選・決勝レースの模様を生中継を中心にお送りします。

尚、詳しい放送スケジュール等については、J SPORTSサイトでご確認ください。

『スーパーフォーミュラ 2021 第3戦 オートポリス』

予選 2021年5月15日(土) 14:40~ J SPORTS 4

決勝 2021年5月16日(日) 13:45~ J SPORTS 4

【ネット配信】

- SF公式YouTube (国内)
全予選・決勝レースのダイジェスト。VOD
<https://superformula.net/sf2/video-library>
<https://www.youtube.com/user/suprperformulevideo>

- Red Bull TV (全世界)
全予選・決勝レース。LIVE配信。VOD
<https://www.redbull.com/jp-ja/events/superformula/>

- motorsport.tv (日本を除く全世界)
全決勝レース。LIVE配信。VOD
<https://motorsport.tv/racing/super-formula/12>

- J SPORTS (国内)
全予選・決勝レース。LIVE/VOD <有料>
https://www.jsports.co.jp/motor/super_formula/

- GYAO! (国内)
全決勝レース。決勝10日後に配信。VOD
<https://gyao.yahoo.co.jp/ct/sports>

- Rev TV (カナダ)
全決勝レース。VOD
<https://revtv.ca>

【SNS】

- SF 公式 Twitter
https://twitter.com/SUPER_FORMULA
※公式ハッシュタグ『#SFormula』

- オフィシャルFacebook
<https://www.facebook.com/superformula.official>
※公式ハッシュタグ『#SFormula』

- オフィシャル Instagram
https://www.instagram.com/superformula_official
※公式ハッシュタグ『#superformula』

【SF 公式ホームページ】

- SF公式ホームページ
<https://superformula.net/sf2/>

【アプリ】

■アプリ Grooview

App StoreやPlayストアから無料ダウンロードすれば、パスワード[sf2021]のインプットですぐ使え、レース映像、実況・放送席のアナウンサー映像、ドライバーや監督、サーキットクイーン・レースクイーンの種類トークイベントやグリッドリポートなどの映像を、お手持ちのスマホで、リアルタイムで見ることができるアプリです。

さらに映像だけでなく、エントリーリスト、レギュレーション、場内マップ、コロナ対策情報等も見ることができる、サーキットでの新しい観客向け情報サービスです。

また、GPS機能によりチャンネル毎のエリア制御が可能で、例えばレース映像はサーキット内限定視聴としたり、トークイベント映像は全国配信とする事が可能です。

■SF 公式LiveTiming アプリ

スマホ iOS・Android に対応。SF 公式ホームページの「LIVE TIMING」でもご利用できます。

【チケット情報】

●前売観戦券(2日間有効)

大人 : 5,000 円(税込) ※お車でご来場の場合は、別途駐車券が必要です。

●プレミアム観戦券 ROYAL ROOM

大人1名 : 25,000 円(税込)

小中学生 : 6,600 円(税込)

※駐車券込(大人券のみ) ※ロイヤルルームウエスト入場可、ピットビュー、グリッドビュー、フェスティバルガーデン駐車券付き(車中泊可能)

●前売ピットビュー券(2日間)

3,000 円(税込)

●前売2日間通し駐車券(四輪普通車)

1,500 円(税込)

※詳しくは、レースチケットのご案内 (<https://autopolis.jp/ap/watch/super-2and4/s2and4-ticket/>)をご参照ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション (<http://www.superformula.net/>)

102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル

e-mail:media@superformula.net

Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135

【2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 参考資料】

1. 全日本スーパーフォーミュラ選手権とは？

純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートにより、1996年にフォーミュラ・ニッポンとしてスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更し現在に至っています。

2. チャンピオンシップ

2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権は、全7戦、日本全国6カ所のサーキットを12チーム(エントリー)、国内外の20名(20台)のドライバー(※1)が転戦しチャンピオンが争われる、アジア地域唯一の国際格式選手権シリーズです。

(※1)ドライバー:国内:17名、海外:3カ国(アメリカ、コロンビア、フランス)3名

2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権シリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4 / 3 ~ 4	第1戦/富士スピードウェイ	Q1~Q3 ノックアウト	187.083km
4 / 24 ~ 25	第2戦/鈴鹿サーキット	Q1~Q3 ノックアウト	174.210km
5 / 15 ~ 16	第3戦/オートポリス	Q1~Q3 ノックアウト	196.308km
6 / 19 ~ 20	第4戦/スポーツランド SUGO	Q1~Q3 ノックアウト	190.09km
8 / 28 ~ 29	第5戦/ツインリンクもてぎ	Q1~Q3 ノックアウト	168.035km
10 / 16 ~ 17	第6戦/ツインリンクもてぎ	Q1~Q3 ノックアウト	168.035km
10 / 30 ~ 31	第7戦/鈴鹿サーキット	Q1~Q3 ノックアウト	174.210km

2021年シリーズ選手権 ポイントシステム

昨年に引き続き、2021シリーズは有効ポイント制を導入します。

- ドライバー: 各大会の予選・決勝の合計ポイントの上位5大会の総合ポイント。
- チーム: 各大会の決勝のドライバー合計ポイントの上位5大会の総合ポイント。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位 以下
予選ポイント	3	2	1								
1大会1レース	20	15	11	8	6	5	4	3	2	1	0

※ 最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチームが同一のポイントを得た場合、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

- ルーキー・オブ・ザ・イヤー: 当該年度初参戦となるルーキードライバーが3名以上存在する場合、その中で年間獲得ポイント最上位の選手に贈られる。
(ルーキー:SFの決勝レース出走回数が積算で4戦未満のドライバー)
- チームポイント: 各チーム(エントリー)に所属するドライバーの獲得ポイントを合計。
同一チーム(エントリー)に2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分が得点対象となる。
チームポイントには、ポールポジションのポイントは与えられない。

3. シリーズ賞典

各レースでの入賞成績に応じて与えられるポイントの合算により、シリーズチャンピオンが決定。ドライバーとチームの2部門に全日本スーパー フォーミュラ選手権のタイトルが懸けられチャンピオン獲得者には下記の賞典が授与される。

- チーム チャンピオン
 - ・経済産業大臣杯
- ドライバーズ チャンピオン
 - ・ドライバーズチャンピオンカップ
 - ・観光庁長官杯
 - ・自由民主党モータースポーツ振興議員連盟杯
- ルーキー オブ ザ イヤー
 - ・トロフィー

4. レース車両

◎シャシー

車両は、2018年までのSF14で実績のあるイタリアのダラーラアウトモビリティ社の設計・製作によるもので、SF14のコンセプト「Quick&Light」を継続しつつ、2017 FIAの安全基準に対応し、空力の見直しにより、さらにオーバーテイクし易くなることで、ドライバー同士のバトルが際立つ、エンターテインメントと競技の両立を目指して開発されました。

◎エンジン

日本を代表する自動車メーカーであるホンダとトヨタが次世代エンジン開発に貢献するコンセプト=NRE(※2)に基づき開発した本田技研工業/M-TEC製/HR-417E、トヨタ自動車/TRD製/Biz-01Fを搭載しています。

このエンジンの特徴としては、「燃料リストリクター」(燃料流量規制システム)を全機装備し、燃料流量を一定にすることにより燃料をいかに効率良く活用しパワーに結びつけるかが、勝負の鍵となります。

厳しい開発競争の結果、効率の良さを図る“正味燃費消費率(BSFC)”、“正味熱効率”では市販ハイブリット車以上の性能を発揮しており、次世代エコエンジンの開発に貢献しています。

(※2)NRE エンジンについて

ホンダ、トヨタ、ニッサンが、環境技術とモータースポーツの面白さの両立に向けて決定したエンジン規定。

- ・気筒配列 : 直列4気筒
- ・排気量 : 2,000cc+ターボ
- ・燃料吸気方式 : ダイレクトインジェクション
- ・燃料流量制限 : 燃料流量90kg/h

◎オーバーテイクシステム(OTS)

昨シーズンの第6戦鈴鹿JAFグランプリにおいて、オーバーテイクシステムの稼働可能時間を100秒から200秒に延長しましたが、今シーズンはこれを全レースに適用、オーバーテイクシーンの増加が期待されます。ただし、OTS使用后100秒間は使用できません。

このシステムは、各エンジンに装備されている燃料リストリクターを活用し、燃料供給量を一時的に増加させパワーを上げる、というもので(※3)、ステアリングのボタン操作により、決勝レース中、最大200秒間使用可能です。また、使用回数は任意です。ただし、OTS作動後は100秒間の使用制限が設けられている為、使用するタイミングがより重要となり、戦略性が高くなっています。

なお、OTS作動中は、ドライバーのヘルメット後方にあるオーバーテイクランプ(OTL)が点滅し、観客からも視認できるとともに、リアコーションランプも連動して点滅するので、後方のドライバーも視認が可能です。

また、OTS使用可能残時間は、OTL自体の色でわかりやすく表示いたします。

●OTLの識別

- ・残り200秒から20秒までは、グリーンの常灯
- ・20秒未満は、赤の常灯
- ・0秒で、消灯
- ・OTS作動時は、点滅
- ・100秒間の使用制限中は、スロー点滅
- ・OTS作動時は、リアコーションランプが連動



残り200秒 → 20秒



残り20秒 → 0秒

(※3)オーバーテイクシステムについて

- ・メカニズム : システム作動時に燃料流量を10kg/h増加させる
- ・効果 : 約60ps、10%の出力増
- ・ルール : 決勝レース中、最大200秒間使用可能

◎タイヤ

2016年シーズンより横浜ゴム製のワンメイク供給。横浜ゴムのスーパーフォーミュラ用ADVANレーシングタイヤは、スーパーフォーミュラが要求するグリップ、耐久性、安全性などの厳しい目標に対し、高いパフォーマンスを発揮、レースの盛り上げに貢献しています。

2021シーズン、ドライタイヤ、ウェットタイヤの2種類を使用いたします。競技会期間中に使用できるウェットタイヤは最大6セット(前輪12本、後輪12本)となり、タイヤ保管方法の明確化密閉空間、および外気温より著しく高温になる空間での保管は認めないものとなりました。また、スタート前、およびフィニッシュ後の最低タイヤ内圧/温度をチェックし、不適合の場合はその場で是正させるか、罰則の対象となります。